

宮城民医連国民運動部・平和部門
第5回『まじゅん みるくゆー かんげらな』
—みんなで平和を考えよう—

日時▶2020年2月15日(土)
14:00~17:30 (受付開始13:30~)
場所▶TKPガーデンシティ仙台 ホールC
(アエル21F)

主催/国民運動部・平和部門
問い合わせ/県連事務局 Tel:022-265-2601

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です

みやぎ民医連

発行所 宮城県民主医療機関連合会
仙台市青葉区木町通1-8-18
〒980-0801 田村ビル5F
TEL 022-265-2601
FAX 022-263-8266
e-mail:dai@miyagi-min.com
発行人 坂田 匠
1日・15日 月2回発行 1部50円



阪神・淡路大震災からまもなく25年をむかえる昨年11月24日・25日、「災害対策全国交流集会2019 in 神戸」が開催されました。台風19号の被災直後の集合同なり、30道府県から220名が参加しました。阪神・淡路大震災から四半世紀、甚大な被害をもたらした東日本大震災や熊本地震などにとどまらず、近年は異常気象がもたらす洪水、土砂災害などの水害も多発しています。公的責任による被災者本位の復旧・復興とともに、抜本的な豪雨・治水対策が求められています。大規模化する自然災害からの防災・減災をめざし、暮らしと人権を守る立場から、宮城民医連が実施した訪問調査では健康や経済的な不安の声が多く寄せられ、医療費が心配で病院にかかれぬ被災者も少なくありません。また、宮城県が毎年実施している健康調査では「病気がある」と回答した被災者

災害対策全国交流集会 in 神戸

『阪神・淡路』から25年、『東日本』から9年
誰一人とり残すことのない
災害復興を

県連事務局次長 加藤 隆雄

は6割を超え、2015年度から4年連続で増加しています。被災者医療費一部負担金免除は昨年3月、県内全自治体で打ち切られ健康への不安が高まっています。災害公営住宅での孤独死は2013年から6年間で120人へのぼり、年を追うごとに増加傾向です。家を巡る問題も切実で、家賃高騰のため子育て世代を含め災害公営住宅から退去せざるを得ない世帯が続出しています。「相談相手がない」「人の割合が増加している」との調

査報告もあり、コミュニティ形成は急務です。在宅で生活する被災者を含め、地域で安心して暮らし続けられる「まち」や「社会」をつくるのが今、求められています。県を始めて、被災者から目をそらすことなく、「誰一人とり残すことのない災害復興」のため9年後の実



新長田駅近くにある歴史・震災資料館

情を把握し、さらなる支援策を講じることを求めます。県連内の各事業所で、被災者支援の取り組みを日常の事業活動や運動に結びつけ、共同組織と連携しながら被災者の要求に根ざした活動をさらに強めましょう。

た。それが国際HPHネットワークです。

日本では2015年に日本HPHネットワーク(以下JHPH)が結成されます。その目的は、「患者、職員、地域住民の健康水準の向上をめざし、住民や地域社会・企業・NPO・自治体等とともに健康なまちづくり、幸福・公平・公正な社会の実現に貢献する」とされており、民医連綱領とも重なる内容です。多くの民医連の事業所が加盟している所以でしょう。今年度、県連会長が所長を務める北部診療所が、県連初の加盟事務所となりました。

加盟にあたっては、JHPHカンファランスへの参加や院内でのHPHの学習会などを行いました。よく、「HPHに加盟して何がかわるの?」と聞かれることがあります。加盟前はあまりうまく答えられませんでした。が、今は「私自身の意識の変化」と答えています。加盟したことで私たちに出来る取り組みを考え、実践に移していることは大きな変化と言えるのではないのでしょうか。

現在では、無料低額診療事業(無低診)の強化です。北部診療所としてチャリンを作成し、坂総合病院のソーシャルワーカーを



加盟を喜ぶ左から田中看護師長、宮沼所長、高橋事務長

今年度の北部診療所の目標の1つにHealth Promoting Hospitals(ヘルス・プロモーション・ホスピタル以下HPH)の加盟を掲げていました。WHO(世界保健機関)は、医療機関が従来行っていた病気の治療や看護に加えて、病気の予防やその人らしい生活ができるまちづくりへの貢献と健康格差の解消が重要課題と考え、その課題解決の手段として1989年からネットワークを進めてきまし

た。この度、国際HPHネットワークより認定書が届きました。WHO(世界保健機関)は、医療機関が従来行っていた病気の治療や看護に加えて、病気の予防やその人らしい生活ができるまちづくりへの貢献と健康格差の解消が重要課題と考え、その課題解決の手段として1989年からネットワークを進めてきまし



J-HPHカンファランス

JHPHの総会などに参加し、宮城で初めての加盟であることを伝えると「宮城民医連は多くの事業所が加盟している」と驚きます。宮城での加盟事業所が増えるよう、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。



HPH 学習会

健康手帳

ラグビーワールドカップ2019が南アフリカの優勝で幕を閉じた。2015年のスポーツ史上最大のジャイアント・キリングの効果もあり期待度も高かったのだろうが、その熱狂ぶりとは対照的にラグビーの世界と日本ラグビーの歴史と肩を並べる戦いぶりは国内、とりわけ大学ラグビーが楽しめれば十分だった私の予想を超えるものだった。▼今回のW杯では多くの事がクローズアップされた。『にわかファン』やジャッカル等の専門用語のほか多様性もその一つ。▼ラグビー代表はサッカーや野球に比べ外国人選手の多さがクローズアップされ世界大会毎に批判も目立つ。しかし今回は違っていたよう

だ。NZ、フィジー、南ア、韓国出身の選手がONETeamとなつて戦う姿はただただ胸を打ち批判は無意味なものとなった。▼他国代表では南ア代表のキャプテンはアパルトヘイト撤廃から四半世紀たつて、貧困家庭が多い非白人居住区出身の初の黒人のキャプテンだった。11の言語が公用語となる南アの代表はまさに今大会の多様性を象徴したチームの一つのように思う。今回のこの経験を東京オリ・パラに繋げようという声が喧しいが期待を裏切らなければ良いのだが。

連載 103

私の好きな憲法は何条？

みやぎ保健企画 千葉大志

私にとっての日本国憲法との出会いは2007年の北海道ジャンボリーでの、馬奈木厳太郎弁護士との講演でした。学生時代、憲法にほとんど触れてこなかった私でしたが、わかりやすい内容で「憲法ってすばらしい！」感動したのを今でも覚えています。

その後も、ジャンボリーでの学習で憲法口語訳を読み合わせしたり、なにかと憲法を学ぶ機会には恵まれてきたと思います。が、この機会に改めて憲

法を読み直して見ようと思ひ、何冊か手にとってみました。

手始めに子ども向けの本をと「10才から読める・わかるいちばんやさしい日本国憲法」を読み終えてみると、まあ理想と現実のギャップはこれほどあるかと愕然としました。

このコーナーを讀んでいる方には解説は不要と思いますが、国旗国歌の強要(19条思想信条の自由、靖国神社参拝(20条政教分離)、そしてイラ

ンとアメリカの極めて緊張した情勢の中での自衛隊の中東派兵は、憲法9条を超えた行動に発展する危険も指摘されています。

これらの憲法の条文を讀んでみると、どんな解釈をすればこんな事がまかり通ってしまうのかと怒りが湧きますが、解釈にも様々な事例があるようです。

例えば24条では「婚姻は、両性の合意のみに基いて成立し」とありますが、言葉の通りだと男女限定となるように見えます。しかし、この条文は結婚を戦前の家制度から自由意志で行う事を目的とするもので同性婚を否定したものではないという解釈もあります。



そう考えると憲法もどう活用するかが一番大事なのではないでしょうか。包丁は料理には欠かせない調理器具ですが、使い方によっては人を傷つける凶器にも変わります。危険な人物には一刻も早く包丁を手放してもらいたいものですね。

ぐだぐだと書いてしまひ、好きな憲法を書くスペースが無くなってしまいました。それはまたの機会に…。



ウインターミーティング集合写真

毎年恒例の宮城民医連ウインターミーティングが12月21日(土)、22日(日)に、ホテル松島大観荘にて開催されました。医学生は宮城民医連奨学生を中心に22名、職員は医師17名、コメディカル7名、事務15名の参加でした。

学習企画は民医連の目指す医療・介護活動について学び、自らの目指す医師像を深めてもらうために「貧困による受診中断事例」をテーマに議論を行いました。

はじめに松島海岸診療所の菅野耀介医師から事例紹介をしていただき、事例の背景や問題点をあげ、どのような政策があれば防ぐことができたの



みんなで意見を出しあって

われないテーマについて考えることできた。「多職種の見解が聞けてよかった」という感想がありました。

学習企画のまとめとして、坂総合病院の藤原大医師より、SDHの視点と宮城民医連が地域で果たす役割を紹介していただき、将来一緒にがんばりましょうという激励の言葉もありました。

学習企画を終え、夜は大交流会を行いました。内藤孝坂総合病院院長の乾杯の挨拶で始まり、交流会の途中では参加学生から近況報告・来年の抱負など一言ずつ話してもらい、その後参加医師から、病院の取り組みや研修の紹介、所属科の特色などの紹介がありました。交流会終盤には来年度入職予定の6年生が壇上に並び、近況報告と入職後の抱負を語り、藤原大医師が激励しまし

貧困の事例を通じて 医師像を深める

宮城民医連医学生担当 郷家 淳

た。宮沼弘明宮城民医連会長から閉会の言葉をいただいた後も、宿泊の方を中心に交流会は続きまして…。今回の企画を通して学生・職員ともに民医連の目指す医療・介護について学びを深め、世

代・職種を超えた交流を行うことができました。今後このような企画を通して、仲間づくり、学び合いを継続していきたいと思っています。ご協力いただいた職員のみなさまありがとうございます。

2点目は、働く私たちがとってどうであったかです。

介護職員に求められる専門性は年々高まっています。貧困な社会保障制度により、社会福祉から零れ落ちる方は年々増加しています。その中で介護現場の支援のあり方は、いわゆる心身面のサポートといった介護だけではなく、多様な支援が必要になっています。報酬体系も加算が多様化し、アセスメント・計画・実施・モニタリングと記録も煩雑化しています。記録の厳格さが求められ、利用者と関わるとい

「介護保険制度20年と私たちのあゆみ」③

厚生福祉会 事務局長 大内 誠

介護職員に求められる専門性は年々高まっています。貧困な社会保障制度により、社会福祉から零れ落ちる方は年々増加しています。その中で介護現場の支援のあり方は、いわゆる心身面のサポートといった介護だけではなく、多様な支援が必要になっています。報酬体系も加算が多様化し、アセスメント・計画・実施・モニタリングと記録も煩雑化しています。記録の厳格さが求められ、利用者と関わるとい

う介護本質の仕事以外の業務が増加しています。介護職員も集まらないなど、介護職員の職場全体としては余裕がなくなっている状況です。「書類が多くなった」「利用者に向き合う時間が減った」「職員の結婚・出産があっても心から祝えない」「こうした会話が、この介護施設でも共通して起こっています。

介護福祉士の養成校は定員・入学者数が年々減少し、2019年は6982名です。2025年に34万人が不足するという介護職員にはいから外国人労働者等を採用するとしても到底届きません。介護職員処遇改善加算が始まっていますが、他の職種(ケアマネや相談員等)へ配分が出来ることや制限があることで、職場内の分断を生んでいる事例が報告されています。国は人材不足を

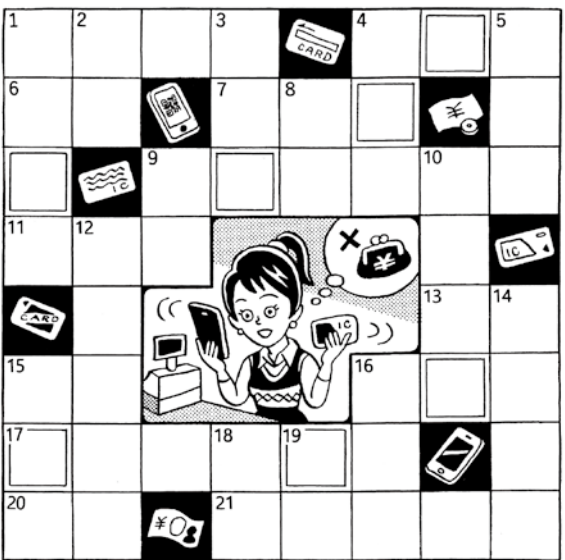
受けてICT・ロボット化で5%の省力化を進めるとしていますが、全サービス一律に改善が不可能とまで言えるものかどうかは不明です。

3点目は、経営する事業所が安定的にサービスを供給でき、社会福祉事業としてその理念に沿った運営を行い、継続・発展させていくかという点です。

介護事業所の倒産件数は2018年106件と2016年から3期連続で100件を超え高止まりしています。倒産以外にも閉鎖・休止・縮小といった撤退があらちこで起こっています。増加しているサービスもあるため、政府は問題視しませんが、しかし、淘汰を繰り返して、巨大企業が参入しており、福祉は継続した支援が必要だという原則から考えれば課題があるといえます。

クロスワード

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの7文字をうまく並べてできる言葉は？ (作・モロズミ勝)



クイズの解答は事業所名、氏名、職種を記し県連事務局に送ってください。メールは不可。ファックスは可。正解者に抽選で5人に図書カードを進呈いたします。余白に日頃考えている事などを書き添えて下さい。「声」の欄に掲載させていただきます。応募資格は、①左から2人目の子の髪②飛んでいる鳥の下の木③中央の人の左手④緑台の右奥の脚の長さ⑤右から2人目の子の帽子のつば⑥その子の持つ団子の数⑦右端の人の荷物、応募総数15件。当選者：渡部祐子/坂総合病院、本庄美也子/古川民医連、秋葉美奈恵/長町病院、吉野由美子/ケアステーションなまら。藤原あづさ/しはた協同クリニック。(敬称省略)

「ヨ」のカギ
冬がシーズンです。クジラやイルカの仲間です。小学校の教科書に「工作引」込みがちな性格です。みんなが再建を応援する沖縄のシンボル。現象、体力は確かに衰

212017161513
えます。体操競技の一つ。運動十二支の9番目は？ひび割れ。……が生じる主演は戸田恵梨香紙に包んで捨てるよう嫉妬やねたみです

「タ」のカギ
春の七草の一つ。失敗しましたが結果オーライ。……の功名。本来は灯油用の油のこと。詐欺や横領の犯人は……。ハタゴニアやイースター島

1918 1615 1412109
があるのはこの国。奈良公園の人気者。ローリングとは船の……。歓迎します。ユア……。船舶に搭載されている大型の手漕ぎボートです。「流」って読めますか？奈良県明日香村にある……。古墳。石室内の四神図や天文図が有名です。日本語では金銭登録機。ハリー・ポッターの必需品